

一般社団法人
日本ピアノ調律師協会
入会のご案内

厳正な技術審査を経てピアノ調律技能士となられた方へ
更なる技術向上と豊富な専門知識を得られるチャンスです

日本ピアノ調律師協会の主な活動

各支部での研修会



メーカーの垣根を超えた新しい技術の習得

各支部において年複数回の研修会・講演会等を行っています。初級クラスの研修から、フレームを外す大修理、整調、整音など、更に上級を目指す方々にも役立つ内容です。また時代と共に少しずつ変化していく調整方法や、メーカーにより微妙に違う調整方法の情報収集、技術習得もできます。他支部への研修参加も可能です。

会員同士との交流



各支部における研修会の他、総会・新年会など

各支部において定時総会や新年会などで会員が集う場での、多くの先輩技術者との交流は、普段の仕事で直面する疑問や技術的な悩みに対して、アドバイスいただけるチャンスです。またWEBを利用したZOOMでの交流も近年広がってきており、仕事が多忙な方でも色々な情報を得ることができます。

会報・出版物



豊富な内容の会報を年2回頒布

技術論文、会員の研究発表、海外のピアノユニオンの会報翻訳記事などが盛り沢山の会報を発行。更に各支部でも支部会報を別途発行し、支部独自の活動も満載です。

また年1回発刊される一般の方へ向けてのピアノ調律師の仕事やピアノにまつわる冊子「音の扉」も送付されます。

一般社団法人 日本ピアノ調律師協会

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-18-21楽器会館5F
TEL / 03-3255-3897 FAX / 03-3255-9246

info@jpta.org
<https://www.jpta.org>



ピアノ調律師協会に入会するメリット

日常の仕事にすぐ役立つ実機を使った研修

環境が揃っていないと、なかなか練習する機会を持つのが難しい整音やグランドピアノの調整なども、実機を使った研修で練習をすることができます。普段の仕事にすぐ役立つ内容はお客様宅での実際の作業でも自信を持って対応できます。



自分の技術力を見直すチャンス

ピアノ調律技能士の仕事は一人で作業することが多く、注意していても自己流に陥りがちで、仕事で経験年数を重ねる毎に自身の調律や調整の仕上がりを確認・修正指導してもらう機会が少なくなるのではないのでしょうか。

実技研修では他の技術者の作業を見ることにより、自分のやり方とは違う修理や調整、使ったことの無い工具を知る良い機会です。また、優れた技術者の作業を見ることで、自分に無いものを取り込める貴重なチャンスです。

新しい情報を見逃さず幅広く対応できる技術者に

近年増えつつある自動演奏機能・消音機能などの付加機器や、新しいブランドのピアノ、メーカーによって調整方法の違い、日常の業務だけではなかなか得られない情報も、日本ピアノ調律師協会ではメーカーの垣根を超えた多くのピアノ技術者との交流に加え、数々の技術研修会やセミナーに参加でき、自身の技術向上に最適な環境が揃っています。



日本ピアノ調律師協会(JPTA)の歴史

大正時代半ばから末にかけて米国留学から帰国したピアノ技術者たちの提唱により、1925(大正14)年に「関西ピアノ技術者協会」、1930(昭和5)年 関東に「ピアノ技術者協会」が誕生。そして1931(昭和6)年に東西が合流し、現在の協会の前身である「全国ピアノ技術者協会」が結成されました。1973(昭和48)年11月1日には文部省文化庁(当時)所管のもとに(社)日本ピアノ調律師協会として公益法人の認可を取得。今日では全国11支部に正会員 2000名、賛助会員約90社を有する組織に成長しました。2011(平成23)年には国家検定「ピアノ調律技能検定」指定試験機関として厚生労働省から認可されました。また世界を舞台に国際ピアノ製造技師調律師協会の発足時からの加盟国として活躍を続けています。

ピアノ調律技能士としての知識と技術を 常に磨き、より信頼される技術者に

日本ピアノ調律師協会は、ピアノ調律技能士のスペシャリスト団体です。厳正な技術審査を経て入会した会員により構成され、名人、巨匠、達人、と呼ぶに値する優秀な技術者も数多く在籍し、メーカーや職場の垣根を超えた技術者同士の交流ができる『技術ノウハウの宝庫』です。



こんなことで悩んだこと ありませんか？

自分の学んだ方法以外に
もっと違うやり方は？

お任せください

日本ピアノ調律師協会には国内外の各メーカーや調律師養成機関に在籍する技術者等、様々な経験・経歴を持った技術者が沢山在籍しています。様々な情報や知識を共有できるチャンスです。

やったことの無い修理を
もし現場でやるとしたら

お任せください

各支部ごとに研修担当や支部を運営する会員がおりますので、まずは相談してみてください。技術アドバイスや助けてくれる技術者の紹介でサポートが受けられます。

インボイス制度や
公的支援の情報が欲しい

お任せください

コロナ禍の際には会員向けに「持続化給付金」や「事業復活支援金」等の取得方法をいち早く発信。またインボイス制度が始まるまでにやっておく手続きや請求書や領収証の注意点も会報等で案内。

日本ピアノ調律師協会の会員に聞きました 入会してよかったことは？

自分の勤めるメーカーとは違うピアノに消音機能を付けたいとお客様から依頼。調律師協会の他メーカー勤務の方に、対応してもらえました。

調律の学校では習わなかった修理の仕方を研修で教わった

国際コンクールで調律を担当されているベテランの調律師さんに調律の悩みを聞いてもらい、アドバイスをいただいた

色々な技術研修会に参加できる

多くの先輩技術者との交流

同業者の人の繋がりが増えて
良い刺激をもらえる

大きな修理の依頼が来たけれど個人でやっているのでは人手が足りない。けれど新しく人を雇う余裕はないので協会の方に協力してもらい、下請けで対応してもらえました。

出産でお休みをしたくても社内では手一杯の調律師ばかり。調律師協会の方が数人で手分けして産休の間、私の仕事を代行してくれました。

まずは無料でお試し入会制度

「プレミアムビジター」制度を ぜひご利用ください

「プレミアムビジター」制度とは？

2年間

入会金・会費は無料

正会員と同じ待遇で研修会などの活動に参加できます

「どんな活動をしているの?」「入会する必要性あるの?」「入会したいけど経済的不安が……」
という方にピッタリのお試し入会制度。ピアノ調律技能検定の各級に合格された方が登録できます。
2年間じっくり会の活動に参加して正会員になりたいと思えば、正式に入会手続きをして入会金と
会費を納めて正会員に。また入会を希望しなければ2年間過ぎれば自動的に退会。

登録規定

1. ピアノ調律職種技能検定合格者（1級・2級・3級）で登録を希望する方。
2. ビジター登録期間中は、一般社団法人日本ピアノ調律師協会の入会金・会費は不要。
3. 登録から2年間、協会の活動（研修・コンサート等の事業・親睦会等）に参加することができる。（参加費は実費）又、会報やカレンダー等の出版物を希望の場合は実費にて購入できる。
4. 原則として登録者の所属は、活動拠点のある全国11支部のいずれかとし、登録抹消希望の場合は、本人の申し出によりいつでも自由にできる。

特典

プレミアムビジター
だけの特典

参加無料

月1回・開催

「ニッピの窓口ZOOM懇談会」 ベテラン調律師がアドバイス

内容は普段の仕事でのお悩み、技術的な疑問、質問・技術談義等、日常のお仕事に役立つ情報が幅広く得られます。

登録方法

右のQRコードからWEB申し込み

技能士番号・お名前・よみがな・生年月日・電話番号・メールアドレス、住所を入力して送信するだけの簡単登録。

